「全地の平和のために祈る」シーリズ

東日本大震災祈るハンドブック

私たちはこのようにして祈りましょう

百万時間祈りネット

目次

まえがき ……P. 3
固定祈り： 神様の御名を語り告げます ……P. 4
1. 世界中に平安があるように ……P. 5
2. 唯一の救い ……P. 6
3. 恵みを与え、日本を救ってください ……P. 7
4. ゆるしあう心を与えてください ……P. 8
5. 日本のために平安を求めましょう！ ……P. 9
6. 力を尽くして、揺り動かされない御國を見つけましょう！ ……P. １０
7. 主はまことにいつくしみ深い。その恵みはとこしえまで。 ……P. １１
8. 主よ、我々は何ができるのでしょうか？ ……P. １２

「全地の平和のために祈る」シーリズ

東日本大震災祈るハンドブック

２０１１年３月発行

発行所：

Jireh Fund
電話番号：(852)2503-0102
G.P.O.BOX 3943, Hong Kong
メール：info@jirehfund.org

Hong Kong Campus Crusade for Christ
電話番号：(852)2753-8887
Tsim Sha Tsui P.O. BOX 95567, Hong Kong
メール：hkccc@hkccc.org

印刷・製本：Jireh Fund
ISBN: 978-988-8036-97-4
Copyright© 2011 Jireh Fund Limited

祈り分の転載は個人また教会の使用に限り
日本聖書刊行会発行の新改訳聖書から引用

Printed in Hong Kong

まえがき

私は畑いっぱいの沖野に２年間、また鮎を見られる広瀬川沿いに６年間住んでいました。私にとって仙台は故郷です。

仙台を離れてちょうど三年になりましたが、私は仙台の生活を忘れたことがなく、いつも覚えて祈っていました。３月１１日、私はニュースを見ながら体が震えていました。なんと仙台でマグニチュード8.9の大地震が発生し、また10mの津波が東北地区を襲ったのです。仙台空港が水で覆われた瞬間、私は涙が出ました。 二日後、大地震と津波で心が痛んでいた時、原子力災害の問題が発生しました。いったい、神様はこの災難を通して、何をしてくださるのでしょうか？

この質問に対して、私は答えられませんが、神様が日本を愛しておられることを信じています。

日本の皆さんにお知らせたいことがあります。今、世界中のクリスチャンが日本の為に祈っています。どうか悲しまないでください。皆さんがどれほど大きな困難の中にいるのか、外の人には分かりにくいところもありますが、決して皆さんが忘れられることはありません。何よりも、天地万物を創造した神様があなたの傷と痛みをご存知(ぞんじ)です。 ですから、私は今回の太平洋沖地震のことを知ったときから、今までずっと希望を持って絶えず祈っています。それは神様が哀れみ深いお方であることを信じているからです。日本の皆さん、是非希望を持って、神様を信じ、心をあわせて一緒にお祈を捧げましょう。

ロー　エルトン
元日本キャンパス・クルセード・フォー・クライスト宣教師

固定祈り：神様の御名を語り告げます

祈るときに、まずこのページと通して神様の御名をかたり告げましょう。
こうして、霊的な武具を身に着けましょう。
そして、書かれた祈りによって祈ってください。
また、それぞれ導かれたように、それぞれ祈ることもよいでしょう。

一： 下記の御言葉を読んでください

1. 「聖なる、聖なる、聖なる、万軍の主。その栄光は全地に満つ。」イザア６：
2. 「あなたのみわざは偉大であり、驚くべきものです。主よ。万物の支配者である神よ。あなたの道は正しく、真実です。もろもろの民の王よ。主よ。だれかあなたを恐れず、御名をほめたたえない者があるでしょうか。ただあなただけが、聖なる方です。すべての国々の民は来て、あなたの御前にひれ伏します。あなたの正しいさばきが、明らかにされたからです。」黙示録１５：３−４
3. すべての国々の民よ。手をたたけ。喜びの声をあげて神に叫べ。まことに、いと高き方主は、恐れられる方。全地の大いなる王。　詩篇４７：1−2
4. 地の果て果てもみな、思い起こし、主に帰って来るでしょう。また、国々の民もみな、あなたの御前で伏し拝みましょう。まことに、王権は主のもの。主は、国々を統べ治めておられる。　詩篇２２：２７−２８

二：心を合わせて祈ります

万物の支配者である神様、私達は信じるものが主にあって、その大能の力によって強められ、悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、主の武具を身に着けられるように導いてください。「私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、いっさいを成し遂げて、堅く立つことができるように、神のすべての武具をとりなさい。では、しっかりと立ちなさい。腰には真理の帯を締め、胸には正義の胸当てを着け、足には平和の福音の備えをはきなさい。これらすべてのものの上に、信仰の大盾を取りなさい。それによって、悪い者が放つ火矢を、みな消すことができます。救いのかぶとをかぶり、また御霊の与える剣である、神のことばを受け取りなさい。すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさましていて、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。」（エペソ６：１０−１８）

日本の災害の為に祈ります。主よ、日本を憐れんでください。日本を地震から見守ってください。「地の深みは主の御手のうちにあり、山々の頂も主のものである。海は主のもの。主がそれを造られた。陸地も主の御手が造られた。」（詩篇９５：4−5）「 私はこれを思い返す。それゆえ、私は待ち望む。私たちが滅びうせなかったのは、主の恵みによる。主のあわれみは尽きないからだ。」（哀歌３：２１−２２）主よ、この祈りを聞いてくださるように、お願いいたします。イエスキリストの聖なる御名によってお祈り致します。アーメン

1. 世界中に平安があるように

東日本大震災で津波に襲われた宮城県南部から福島県北部の太平洋岸では、一時的に水没した範囲が海岸線から内陸部に向かって最大５キロ余りに達していたことが１４日、衛星画像を使った広島工業大の菅雄三教授の解析で分かった。
共同通信　３月１４日

察庁によると、１９日正現在、東北など１２都道県警が検視などで確認した死者数は７３２０人に上った。家族や知人から届け出があり、依然行方が分かっていないのは１万１３７０人で、死者と行方不明者は合わせて１万８６９０人。
産經新聞　３月１９日

一：下記の御言葉を読んでください

1. 私たちの手をも心をも天におられる神に向けて上げよう。哀歌３：４１
2. また、両者を一つのからだとして、十字架によって神と和解させるためなのです。敵意は十字架によって葬り去られました。それからキリストは来られて、遠くにいたあなたがたに平和を宣べ、近くにいた人たちにも平和を宣べられました。エペソ２：１６−１７

二：心あわせて祈ります

全地の主よ、あなたは憐れみ深いお方です。どうか地震で傷つけられた日本に御顔を向け、救いを施されるようにお願いいたします。主よ、救助団体の働きをお助けくださり、働きが効率良く進むように祈ります。一刻を争う救援活動の中で、救助隊員はガソリンがないため、徒歩で被災地に入り、捜索を行っています。主よ、がれきが散乱するこのような危険な環境の中で、どうか彼らを見守って、きわめて困難である救援活動が続けられるようにお願いいたします。

宮城県警察庁によると、死者、行方不明者合わせては一万人を超えるとの発表がありました。憐れみ深い主よ、地震による破壊を目にし、心が痛みます。命や財産が一瞬にして失われただけでなく、日本列島自体が２．４メートル、移動されてしまったことを思うと、なんと恐ろしいことでしょう。主よ、あなたに叫び求める以外に、私たちはなにができるでしょう。このような災害を見て、人々が自分のことだけではなく、互いに見張るように導いてください。国々の憎みを消し去り、人々は心を合わせて天におられる神さまに祈り、礼拝するようにお願い致します。主の御名によって、すべての人に福音が届き、主イエスの平安に満たされるようにお願いいたします。感謝し、主イエス様の御名によって、お祈りします。アーメン。

2. 唯一の救い

東京電力は１８日、福島第一原発１～６号機の使用済み核燃料貯蔵プールの保管状況を公表した。全基のプールにある核燃料集合体は計４５４６本。建屋で火災が起きた４号機のプールにある核燃料の発熱量がとくに大きいことが明らかになった。プールに水を補給する冷却システムが働かず、燃料の熱で水が蒸発し、過熱した燃料が損傷する恐れがある。
朝日新聞　３月１９日

死者・行方不明者の数は、警察庁が把握しているだけで計１万８２９５人となった。避難所の数は２２５３か所に上り、３６万６８５８人が避難している。
日本テレビ系　３月１９日

一：下記の御言葉を読んでください

1. この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかには、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。 使徒４：１２
2. どうか、神が私たちをあわれみ、祝福し、御顔を私たちの上に照り輝かしてくださるように。それは、あなたの道が地の上に、あなたの御救いがすべての国々の間に知られるためです。 詩篇６７：1-2

二：心を合わせて祈ります

日本は史上最強の地震が発生し、１０メートルの津波が起こりました。予測は見事に外れ、住民がすぐに離れることができませんでした。主よ、この災難の中で、命を失った人、そして家を失った人はどのくらいになるでしょう。恵みを施す主、どうか人々が間に合って逃げ出すことができるように、守ってください。

主よ、すべての人は罪を犯しましたので、神からの栄誉を受けることができないことを知っています。彼らは、神を知っているのに、その神を神としてあがめず、恐れることもしていません。私たちはおのおの自分勝手な道に向かって行き、裁きの主であるお方の御前に、被造物が自分のために弁護してくれると思っています。これは主に罪を犯したことです。悔い改めることを考えさせ、人々がすべて救われるように導いてください。主よ、これは苦難の時期ですが、神が哀れみを施す日でもあります。ですから、人のために祈る者は、心を合わせて主に求め叫びましょう。主よ、救いの恵みは、光のように人の心を照らし、私たちの祈りの声が、香りのように御前に到達するように耳を傾けてください。

生きる道を与えてくださる主よ、地震より福島第１原発が爆発し、放射能漏れることになりました。体が放射能に影響されないように、そしてほかの原子炉が修復できるように、命が救われるようにお祈りします。この方以外には、誰によっても救いはありません。世界中でこの御名のほかには、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。世の人々は生きる機会をいただけるように主に仰ぎ、心を合わせてお祈りします。感謝し、主いエス様の御名によって、お祈りします。アーメン。

3. 恵みを与え、日本を救ってください

天皇陛下は１６日、東日本大震災の被災者や国民に向けたビデオメッセージを発表された。陛下がビデオでお気持ちを述べられるのは初めて。お言葉の全文は次の通り。

この度の東北地方太平洋沖地震は、マグニチュード９・０という例を見ない規模の巨大地震であり、被災地の悲惨な状況に深く心を痛めています。地震や津波による死者の数は日を追って増加し、犠牲者が何人になるのかも分かりません。一人でも多くの人の無事が確認されることを願っています。また、現在、原子力発電所の状況が予断を許さぬものであることを深く案じ、関係者の尽力により事態の更なる悪化が回避されることを切に願っています。

産經新聞　３月１６日

一：下記の御言葉を読んでください

1. あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身からでたことではなく、神からの賜物です。行いによるのではありません。だれも誇ることのないためです。（エペソ人への手紙　2：8－9）
2. 主は仰せられた。「あなたは、自分で骨折らず、育てもせず、一夜で生え、一夜で滅びたこのとうごまを惜しんでいる。まして、わたしは、この大きな町ニネベを惜しまないでいられようか。そこには、右も左もわきまえもしない十二万以上の人間と、数多くの家畜とがいるではないか。」（ヨナ書　4：10－11）
3. 救いは主にあります。あなたの祝福があなたの民に上にありますように。（詩篇３：8）

二：心を合わせて祈ります

恵みをくださり憐れみ深い天の神様。あなたの御言葉に書いてある通り、“人の子が来るのは、ちょうど、ノアの日のようだからです。洪水前の日々は、ノアが箱舟に入るその日まで、人々は、飲んだり、食べたり、めとったり、とついだりしていました。そして、洪水が来てすべての物をさらってしまうまで、彼らはわからなかったのです。人の子が来るのも、そのとおりです”。（マタイ 24：37－39）　主よ。このシーンは日本でリアルに現れました。神様、どうか哀れみをかけてください。日本、私たちの国を思い出してください。この国にはイエス様の福音を受け入れた人は多くありません。また福音を全く知らない人が多いです。ですから、私たちは今心を合わせて主の御前に祈ります。昔、神様のメッセージを宣言するため、あなたはヨナをナネベに遣わたことと同じように、天国の福音を伝えに多くの人を日本に遣わしてください。そして、 日本にいるクリスチャンに勇気を与え手ください。イエス様の愛を支配者、また周りに伝えるようにお願いします。

万軍の主、どうか日本の支配者、リーダーたちも主の福音を聞ける恵みを与えてください。主よ、あなたは憐れみ深いお方です、どうか、あなたの憐れみによって、日本を救い出してください。災いを与えないでください。日本には、右も左もわきまえもしない人が大勢いるからです。主が絶対に日本人を惜しみ、永遠の命への道に導いてくださることを信じます。日本の全国で一番年上から一番小さい人まで、神様を信じながら、全能の主の御前にへりくだり、悔い改め、一心に主に立ち返るようにお願いいたします。感謝します。イエスキリストの御名によってお祈り致します。アーメン。

4.　ゆるしあう心を与えてください

中国、ドイツ、スイスのレスキュー隊も同日昼すぎに来日。羽田に着いた中国隊（15 人）は大船渡市、成田着のドイツ隊（43 人、犬 3 頭）とスイス隊（27 人、犬 9 頭）は安否不明者の多い宮城県南三陸町を目指した。
時事通信　３月１３日

一：下記の御言葉を読んでください

1. 互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。（コロサイ人への手紙　3：13）
2. 私はこのことばを聞いたとき、すわって泣き、数日の間、喪に服し、断食して天の神の前に祈って、言った。「ああ、天の神、主。大いなる、恐るべき神。主を愛し、主の命令を守る者に対しては、契約を守り、いつくしみを賜わる方。どうぞ、あなたの耳を傾け、あなたの目を開いて、このしもべの祈りを聞いてください。私は今、あなたのしもべイスラエル人のために、昼も夜も御前に祈り、私たちがあなたに対して犯した、イスラエル人の罪を告白しています。まことに、私も私の父の家も罪を犯しました。私たちは、あなたに対して非常に悪いことをして、あなたのしもべモーセにお命じになった命令も、おきても、定めも守りませんでした。ネヘミヤ１：4−7

二：心を合わせて祈ります

イエス様、あなたは罪がないのに十字架にかかってしまいました。そして、十字架の上にあなたは*「父よ。彼らをお赦しください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」（ルカ 23：34）*　主よ、あなたの赦しの力を世の人々の心に満たされるようにお願いいたします。

太平洋戦争のときに日本の軍隊がアジアの国々に言葉で言えないほど残酷なことをしたことを神様の御前に告白致します。この過去の不義と罪を赦してください。そして、アジアの国々の間に敵意がなくなるように導いてください。アジアの国々に戦争の傷がまだ残っていると思います。神様、どうか、彼らの傷を治してくださるようにお願いいたします。

ただ今、世界中の人々が日本のために祈っています。神様、感謝します。どうか、その祈りに耳を傾けてください。今回の地震と津波は残酷でしたが、この大自然の力を通して、より多くの日本人が天地万物を創造した神様を見つけることができるように、彼らを導いてください。感謝します。イエスキリストの御名によってお祈り致します。アーメン。

５．日本のために平安を求めましょう！

厳しい寒さが続く中、１２都県で約４４万人が避難所生活を強いられた。電気などのライフラインは徐々に復旧しつつあるものの、燃料や食料などが乏しい状態は解消されていない。１８日午前０時現在のまとめでは、死亡者は５６９３人に上り、２万人以上が行方不明。被害の全容もつかめぬまま、１８日で地震発生から１週間を迎える。福島第１原発の深刻なトラブルへの不安などから、避難者は再び増加傾向にある。福島、宮城両県から県外に移る人も増え、茨城県と市町村は福島県の被災者専用の避難所を２７カ所用意し、１７日午後８時までに１２６６人を受け入れた。
毎日新聞　３月１７日

一：下記の御言葉を読んでください

1. 私たちの手をも心をも天におられる神に向けて上げよう。哀歌３：41
2. それは、あなたが私たちの先祖に賜った地の上で彼らが生きながらえる間、いつも彼らがあなたを恐れて、あなたの道に歩むためです。歴代誌ＩＩ６：３１

二：心を合わせて祈ります

人を救う主、次々の危機と災難を通して、人々は世の終わりが漸く来ることを感じられました。神様、確かにあなたの御言葉の通り、“民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、方々にききんと地震が起こります。しかし、そのようなことはみな、生みの苦しみの始めなのです。”(マタイ 24：7－8)

神様、3 月 11 日 2 時頃に宮城県でＭ９地震が起こりました。この地震は日本の地震記録の中で一番大きかった地震で、死傷者は数えられないのです…哀れみをかけ、ひるんでいて当惑している人々を救ってください。神様、どうか家族を失った、心がすごく痛い被災者に目をかけてください。神様、救援活動が早速展開できて、短い時間で孤立されている被災者が見つかるようにお願いいたします。深い恵みを与えてください。日本全島の原子力発電所が確保され、更に大きな災難が起こらないようにお願いいたします。被災者の生活が早く戻れるように、支配者に策を与えてくださり、効果的な救援活動ができ、必要な救援物資を早々被災地に運べ、町が復興できるようにお願いいたします。

神様、今最も大事なのは、祈ることです。どうか 被災地に生きている人のために祈り人を起こしてください。また、イエス様の愛と平安を通して、人々の心にある怖さ、恐ろしさを消し去ることができるように。神様、どうか彼らを助けてください。 いえや家族を失った方々の痛みと悲しみを癒してください。私達も日本の救いと町の 復興のために祈り続けることができるように、お願いいたします。 被災者が希望を失うことが無く、勇気を持って続けて生きるように助けてください。また町が復興できるようにお願いいたします。今回の災難を通して、国と国はいつもお互いに助け合え、平和的に共存できることを人々が学ぶことができるように導いてください。そして、人々が科技、経済、軍事に頼るのではなく、大自然の力によって、へりくだり、神様に頼ることができるように、お願いいたします。こうして、人々がいつも*神様を恐れて*、*神様の道に歩むことができるように*、*導いて*ください。感謝して、イエスキリストの御名によってお祈り致します。アーメン。

６．力を尽くして、揺り動かされない御國を見つけましょう！

被災地に雪が降り、氷点下の気温が続く。 福島第１原発の放射能漏れで避難指示の圏内にあった病院や老人ホームから移ってきた人々が多い。医療施設などに保護される予定だったが、移動中のバスの中で亡くなったとみられる人もいる。　屋内退避の指示が出た原発から３０キロ圏内では極端な物不足に陥っている。

地震と津波で多くの医療機関が被災し、残った病院は重症患者があふれている。寒くて食べる物も十分にない避難所で体力を奪われ免疫力が落ちて感染症が広がる恐れがある。被災した地域はあまりにも広く、薬や食料の輸送車両は燃料不足や通行規制のため避難所までなかなか届かない。
毎日新聞３月１６日

東京都は１５日、都内の観測施設で、通常の２０倍以上の放射線量を観測したと発表した。
産經新聞　３月１５日

一：　下記の御言葉を読んでください

1. この天地は滅び去ります。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。マタイ２４：３５
2. こういうわけで、私たちは揺り動かされない御国を受けているのですから、感謝しようではありませんか。こうして私たちは、慎みと恐れとをもって、神に喜ばれるように奉仕をすることができるのです。ヘブル１２：２８
3. 私たちの神は焼き尽くす火です。ヘブル１２：２９

二：心あわせて祈ります

恵み深い天の神様、福島第一原発の１～３号機がそれぞれ爆発しまして、 １と２号機が冷やすことができなくなり、４号機に火災が発生したことは異常なことだと思われます。 専門家は東電が情報を隠しているのではないかと指摘されました。原子炉が爆発するなら、 どれほど大きな災難になるのか、東電は知らない訳がありません。 人々はこの事件によって、どれほど苦しみを受けているのでしょうか。今回の災難は人災なのです。真実の神様、どうか、隠されていることを現されるように、お願いします。どうか被害地の方々を憐れんでください。彼らをこの災難から救い出してください。お願い致します。

愛する神様、地震をよく見られた日本人はいつも冷静に災難を乗り越えました。私達は彼らの冷静さを神様に感謝します。けれども、放射線量が 400 マイクロシーベルトに上がったときに、総理大臣も驚きました。もし、 炉心溶融 によって放射性物質が大量に飛び散っていたら、周りの町にどれほど大きい被害が与えられるのでしょうか。主よ、人々を憐れんでください。このような災難にならないように助けてください。多くの日本人がまだ救い主の福音を聞いていませんが、どうか彼らが福音を聞き、イエス様を受け入れることができるように。多くの日本人が とこしえまで揺り動かされない御國に入れるように、彼らを導いてください。お願いします。感謝します。イエスキリストの御名によってお祈り致します。アーメン。

７．主はまことにいつくしみ深い。その恵みはとこしえまで。

菅直人首相は、１５日午前１１時すぎから官邸で「国民へのメッセージ」を発表し、東京電力福島第１原子力発電所について「４号機で火災が発生し、周囲に漏洩している放射能の濃度がかなり高くなっている。今後さらなる放射性物質の漏洩の危険が高まった」と述べた。
産経新聞　３月１５日

国内観測史上最大の巨大地震に襲われた東日本大震災の被災地は１８日、発生から１週間を迎えた。 被災者の厳しい状況は変わらず、約３８万人が不便な避難所生活を強いられている。死者は６９１１人に上り、阪神大震災（死者６４３４人）を超えて戦後最悪の自然災害となった。
毎日新聞３月１８日

一： 下記の御言葉を読んでください

主に感謝せよ。主はまことにいつくしみ深い。その恵みはとこしえまで。神の神であられる方に感謝せよ。その恵みはとこしえまで。主の主であられる方に感謝せよ。その恵みはとこしえまで。ただひとり、大いなる不思議を行なわれる方に。その恵みはとこしえまで。英知をもって天を造られた方に。その恵みはとこしえまで。詩篇１３６：1-5

二：心を合わせて祈ります

憐れみ深い天の神様、日本の太平洋側が津波によって、 物や建物が襲われ、また、 瞬間的に数えられない命も奪われました。町々はもう完全に壊れてしまったのです。神様、どうか、この災難を通して、人々の心の目を開いてくださるように、真実がわかるように、お願いします。どうか、人々が天地万物を創った神様を知ることができるように、導いてください。主よ、一体、どなたがこの世を救うことができるのでしょうか。どなたが地震と津波を止められるのでしょうか。どなたが地殻変動を命じられるのでしょうか。どなたが人々の涙を拭い、痛みを癒してくださるのでしょうか。どなたが放射能漏れ事故に対して知恵と策略をあたえてくださるのでしょうか。どなたが私達と共に死の陰の谷を歩んでくださり、永遠の命を与えてくださるのでしょうか。

主よ、あなたしか神がおられません。あなただけが私達に希望を与えてくださるのです。どうか、あなた御自身の全知全能を、このどうしようもない時期に、現されるように。あなたの恵みと憐れみを、この悲しい時期に、人々に与えてください。こうして、被害地の人々が希望を保ちことができるように助けてください。いと高き方主よ、あなたは私達の避難所と力、私達を揺り動かない國に導いてください。主はまことにいつくしみ深いお方，その恵みはとこしえまでです。どうか、あなたの愛と恵みによって、御救いを与えてくださるように。感謝して、イエスキリストの御名によってお祈り致します。アーメン。

8. 主よ、我々は何ができるのでしょうか？

東京電力によると、１５日現在、福島第１原子力発電所２号機の対応にあたっている作業員、東電社員と協力会社の社員合わせては約５０人。これまでは約８００人いたが、危険な状態となったため、注水作業をしていた約５０人を残して退避した。

放射線を浴びる時間を管理しながら作業にあたっているという。被曝量が高まると、次の部隊と交代することになる。

産経新聞　３月１５日

東京消防庁は１８日午前、東日本大震災で被害を受けた東京電力福島第１原発の放射性物質（放射能）漏洩（ろいえい）を食い止めるため、ハイパーレスキュー部隊など緊急消防援助隊１３９人を現地に派遣した。同日午前７時半ごろに福島県いわき市に到着。特殊車両で放射線量を計測するなどし、東京電力と安全対策を協議した上で同日午後にも放水活動を始める見通しだ。

産経新聞　３月１８日

一：　下記の御言葉を読んでください

1. 弟子のひとりシモン・ペテロの兄弟アンデレがイエスに言った。「ここに少年が大麦のパンを五つと小さい魚を二匹持っています。しかし、こんなに大ぜいの人々では、それが何になりましょう。」ヨハネ６：８−９
2. そこで、イエスはパンを取り、感謝をささげてから、すわっている人々に分けてやられた。また、小さい魚も同じようにして、彼らにほしいだけ分けられた。ヨハネ６：１１
3. パンを食べたのは、男が五千人であった。マルコ６：４４

二：心を合わせて祈ります

憐れみ深い天の神様、国内観測史上最大の巨大地震が発生し、大勢の人が亡くなりました。また、原子炉が爆発し、 炉心溶融 によって放射性物質が飛び散っていました。もし、放射能流出事態が統制不能な状況になったら、日本の被害が予想以上に深刻だと思われます。人々は恐れながら、福島から避難しているのに、東電、自衛隊、また消防援助隊が注水作業を続けています。全知の主よ、彼らが成功できるのでしょうか？日本を災難から守ることができるのでしょうか？

主よ、人間の力ではできないところがあると私達は告白します。けれども、私達は彼らの為に祈ります。彼らは犠牲を払っています。どうか、彼らを見守ってくださり、彼らに智慧を与えてください。お願いします。 大麦のパンを五つと小さい魚を二匹持っていた少年のように、彼らの努力を用いてください。こうして、あなたの深い憐れみを現されるように。イエスキリストが命の主、復活した神様であることを人々に知らせ、まことの神様を礼拝することができるように、導いてください。イエスキリストの御名によって、お祈り致します。アーメン